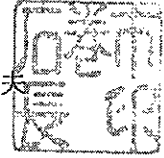


石 道 第 1 7 0 号

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 殿

石巻市長 土井 喜美夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号で依頼のありました標記の件について別添のとおり回答致しますので宜しくお取り計らい願います。

建設部道路課

電話番号（0225）95-1111 内線（415）

担当：小泉

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

宮城県 石巻市

道路は、石巻市が目指すまちづくりを実現するための必要不可欠な基盤であり、安心・安全なまちづくりに対応した道路整備が必要とされておりますが、厳しい財政事情から十分な整備ができない状況にあります。

今後、地域の活性化や安全確保のための必要な道路整備及び維持管理については、計画的・重点的に進めることにしておりますが、道路特定財源が一般財源化することから、道路事業に充てる予算がもっと厳しくなることが予想されます。

しかし、今後 99%で起こるとされている宮城県沖地震、台風や大雨などの自然災害、原子力発電による被災などの緊急避難道路や救急道路を備えることは、必要不可欠であります。

この状況下において、迅速な事業展開は困難なことから、ストックマネジメントの考えに立ち、まず石巻市の主要幹線を維持することが重要だと考えております。具体的には、重要路線にある橋梁やトンネル施設の延命処置と考えております。

石巻市においては、維持補修については、補助等事業で該当するものが少なかったため最小限の単独費事業で対処してきたところです。今後は、財政難の中でもこうした維持補修事業についても、積極的な国庫補助を導入していただきたいと要望します。

②-1 地域の現状と抱える課題

宮城県 石巻市

平成 17 年の市町村合併後、平成 19 年 3 月に「石巻市総合計画」を策定したところでありますが、新計画におきましては、新市の地域の均衡のある発展と地域間の連携を強化するため、最も基本的なインフラであります道路整備を計画的に進めることが重要な課題となっており、都市と地域を支えるとともに、活力の源である人、物、情報、文化の交流基盤として、最も根幹的な社会資本であることから、安心・安全な街づくりに対応した道路整備を目指しております。

しかし、当地方では、高速道路や公共交通機関が未発達であり、道路は生命線となっており、必要不可欠な基盤であります。本市としても地域格差を解消して均衡ある発展を目指し、市内各地域及び周辺都市との連携強化のための道路整備や交通渋滞の緩和、交通事故の減少などの安全に利用できる道路環境の確保、原子力発電所の立地都市としての安全確保、宮城県沖地震や大津波による被災時における救援、支援、復興の対応に向けた緊急輸送道路の整備が必要とされ地域の活性化や自立に必要な地域高規格道路、都市計画道路等の基幹道路及び市道の整備・管理等に対して道路整備財源の拡大をお願いします。

具体的な内容は、国道、県道の幹線道路を軸として都市計画道路や市道を有機的に結合し地域格差の是正と市内各地域、市内と市外を結ぶ総合的な道路ネットワークによる一体的な地域づくりとともに、広域的な連携強化のための三陸縦貫自動車道、石巻新庄道路の整備促進を図ることが重要と考えております。

1 国・県道の整備を促進する

- 高速交通体系の整備促進：三陸縦貫自動車道及びアクセス道路の整備、料金の値下げ（無料化）、石巻新庄間の道路整備
- 都市間交通体系整備の促進：国道 398 号「石巻バイパス」、主要地方道「石巻鮎川線」の整備促進、「新内海橋」の架け替え

2 日常生活を支える道路網を形成する

- 市道整備の推進
- 適正な市道維持管理の推進→橋梁、トンネル等重要道路構造物の点検、補修
- 人にやさしい道路整備の推進
- 道路保全活動の支援

②-2 地域の目指すべき将来像

○広域高速ネットワークの形成

三陸縦貫自動車道の整備を図るとともに、石巻新庄道路の建設など、更なる広域的な高速交通体系の確立を促進することにより、全国各地との連携強化を図る。また、インターチェンジのアクセスを強化する。

○幹線道路ネットワークの構築

市街地の交通を円滑にするため、骨格的な放射環状道路の整備等、都市内幹線道路ネットワークの構築を図るとともに、大量輸送機関である鉄道の機能強化を促進し利便性の向上に努め、同時に自動車と鉄道との連携を強化する。

具体的には、国・県・市道、国道 45 号、国道 108 号及び国道 398 号と県道主要地方道石巻鮎川線、一般県道神取河北線を軸に、都市計画道路石巻工業港曾波神線、河南川尻線、石巻駅本草園線及び七窪蛇田線ほか市道をバランス良くリンクさせる。

○市道の管理と整備

ストックマネジメントの考えに立ち、重要幹線の重要施設の点検、保守管理に努める。

具体的には、河南川尻線（市道：中埠橋石巻大橋伊原津一丁目線）の重要構造物、牧山トンネル、石巻大橋、住吉跨線橋、清水跨線橋、中埠橋などの耐震補強、延命補修工事の実施し災害等に対処する。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

宮城県 石巻市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
1 高規格幹線道路の整備 （広域高速交通ネットワークの形成）	○三陸縦貫自動車道の整備	・仙台市をはじめ都市圏内外の広域交通需要の増加への対応 ・新たな産業拠点と他圏域との連携強化を図る。 ・地域間の物流と経済効果	石巻赤十字病院など救急医療施設の直接乗り入れによる救命救急の充実
	○石巻新庄道路の整備	・事業中の新庄酒田道路と併せ東北縦貫自動車道、東北中央自動車道、日本海沿岸自動車道、三陸縦貫自動車道と一体とした高速交通ネットワークの形成により産業経済、文化、観光の発展効果、高次医療施設のアクセス強化	「石巻・新庄地域高規格道路促進期成同盟会」を結成し高規格道路候補路線「石巻新庄道路」の計画路線への昇格を働きかけている。 太平洋、日本海とを結ぶ東西交流軸の形成を目指す。
2 主要幹線道路の整備 （骨格を形成する主要幹線道路の整備）	○国道 45 号、108 号、398 号の整備 ・内海橋の架け替え	・公共施設、産業業務拠点へのアクセス向上による地域間連携強化 ・石巻赤十字病院へのアクセス向上 ・蛇田の大型店舗等のサブコア施設のアクセス向上 ・南境の産業拠点、石巻専修大学、石巻市総合運動公園へのアクセス向上 ・石ノ森漫画館へのアクセスと東西交通の円滑化	

	○主要地方道石巻鮎川線、一般県道神取河北線の整備	・地域間を連携する主要幹線道路の整備として市内中心への所要時間短縮、産業経済の発展、避難路確保	
○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
3 都市計画道路の整備 (高規格幹線道路、三陸縦貫自動車道へのアクセス道路の整備)	○石巻工業港曾波神線 河南川尻線	三陸縦貫自動車道にアクセスするとともに重要港湾石巻港の物流を担う。	事業中
	○石巻駅本草園線 七窪蛇田線	三陸縦貫自動車道にアクセスするとともに市街地の円滑な交通を確保する。	整備予定
4 市道等の整備と管理	○南経塚鹿又線 (石巻蛇田南経塚地区) 石井閘門水押堤防線 (石巻水押地区) 流留真野沢田線 (石巻流留地区) 屋敷浜・猪落線 (石巻渡波地区) 大瓜水沼真野線 (石巻高木・石崎橋地区) 二番谷地菰継線 (石巻蛇田地区) 鳥谷坂大沢線 (河南前谷地北村地区) 総合公園線 (北上町十三浜) 檜崎拾貫線 (桃生町太田) 三輪田線 (河北三輪田)	地域間の交通の円滑化 歩行者の安全を図る 災害に対する避難路の確保 仙台方面等都市圏のアクセス道路	